



江南市政レポート

7月臨時会を開催

公共施設ブロック塀撤去回収事業 1億3610万6千円

平成30年6月18日に発生した大阪府北部の地震で小学校のブロック塀が倒壊した事故を受け、市立小中学校などの公共施設のブロック塀の点検を行った結果、市役所や小・中学校等**18か所の公共施設**において撤去しなければならないブロック塀が見つかりました。

安心・安全を考慮し、早期に対応が必要となる施設について、ブロック塀を撤去するとともに、フェンス等の設置を行います。

ブロック塀等の点検のチェックポイント

ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば、専門家に相談しましょう。

1. 塀は高すぎないか
・塀の高さは地盤から2.2m以下か。
2. 塀の厚さは十分か
・塀の厚さは10cm以上か。(塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)
3. 投え壁はあるか。(塀の高さが1.2m超の場合)
・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した投え壁があるか。
4. 基礎があるか
・コンクリートの基礎があるか。
5. 塀は健全か
・塀に傾き、ひび割れはないか。

<専門家に相談しましょう>
6. 塀に鉄筋が入っているか
・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも、80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれき掛けられているか。
・基礎の根入れ深さは30cm以上か。(塀の高さが1.2m超の場合)

出典：パンフレット「地震から家が守ろう」；日本建築防災協会 2013.1より一部改

8月臨時会を開催

民間建築物ブロック塀等撤去事業 200万円

大阪府北部の地震では、民間のブロック塀が倒壊した事故も発生しました。そのため、倒壊のおそれのあるブロック塀を、所有または管理している方に、自主的に撤去していただくことを推進するために、民間のブロック塀撤去のための助成を行うことを決めました。

地震によるブロック塀等の倒壊による人的被害の防止や避難経路の確保を図ることを目的に、道路または公共施設等に沿って建築されたブロック塀等の撤去や撤去材の運搬・処分にかかる費用の一部を助成します。(江南市役所 建築課 建築指導グループ)

(対象となる方) ブロック塀等を所有または管理するもの(個人や法人など)

(対象となる工事) ブロック塀の高さ(道路面及び公共施設等の敷地地盤面からの高さ)を**1m未満にする工事**

(補助金の額) 補助対象経費または撤去するブロック塀等の延長に1mあたり1万円を乗じた額のいずれか少ない額の1/2かつ**上限20万円**

学校施設空調設備整備事業 3071万6千円

夏季等における快適で安全な学習環境を整備するため、**小学校10校の普通教室**等に、空調設備(エアコン)を整備するための設計を委託します。

まず、市立小学校10校での整備を進めていき、続いて市立中学校5校での整備を行っていく予定です。

私が教員をしていた名古屋市では、すでに全小中学校の普通教室にエアコンが設置されています。特に今年の猛暑は、気象庁も一つの災害だと言っています。江南市でも早期にエアコンが使えるように働きかけていきます。



9月定例会開催

8月30日（木）から9月21日（金）まで9月定例会が開催されました。9月議会は別名「決算議会」と言われ、前年度の決算審査を行う重要な議会です。3つの常任委員会（総務委員会、建設産業委員会、厚生文教委員会）で慎重に審査をし、また、市より提出された議題を審議した結果、すべて原案の通り承認および可決しました。

また、9月5日（水）、6日（木）、10日（月）の3日間に一般質問が行われました。

澤田和延市長、来年4月の市長選での立候補を表明

澤田和延市長は、河合正猛議員による一般質問で、来年4月に予定されている江南市長選挙において立候補をする気持ちがあるのかを問われ、「新ごみ処理施設や布袋駅東の複合公共施設の建設など、今後たくさんの財政負担が必要となります。こうした事業に一定の道筋をつけることが私の使命と考えています。市民のみなさんに審判をいただいて、課題に取り組んで行きたい。」と再選を目指して立候補することを表明されました。

澤田市長は、市議会議員の時は江政クラブに所属されていました。私も同じ江政クラブの議員として、今後も澤田市政を支えていきたいと思っています。

私の9月定例会での一般質問の主な内容は下記の通りです。

1. 期日前投票所の設置について

(質問) 平成27年6月議会より普段から多くの方が訪れる**大型商業への期日前投票所の設置**を提案してきました。平成31年に予定されている選挙（知事選、県議選、市長選、市議選等）での実施を提案しました。※平成29年10月の衆議院選挙では、投票日に台風による風雨が心配と報道され、前日の期日前投票所が大変混みあいました。2か所へ増やすことにより、混雑が緩和されます。また、普段から多くの方が訪れる場所へ投票所を設置することは、投票率の向上も期待できます。



(回答) 全国的に投票率が低下傾向にある中で、**大型商業施設に期日前投票所を設置することは、市民の投票機会の拡大や選挙の啓発にも効果が期待できると考えられますことから、様々な課題がしっかりと解決できるようであれば、平成31年に執行が予定されている選挙に向けて、検討を進めていきます。**

2. ネーミングライツの進捗状況について

(1) 東野道路横断歩道橋について

(質問) 平成29年6月議会で提案していました**東野歩道橋でのネーミングライツ事業**について、進捗状況を確認しました。※市が管理する道路横断歩道橋は東野歩道橋の1橋のみです。

東野道路横断歩道橋は、平成29年度に、約1700万円をかけて改修工事を行いました。



(回答) 平成30年5月1日から6月29日まで東野横断歩道橋ネーミングライツ・パートナーの募集を行いましたところ、1件の応募がありました。7月10日に選定委員会を開催してパートナーを決定し、8月17日にはパートナーとなる上奈良町の「株式会社トーカイスパイラル」と契約を結びました。歩道橋に記される愛称は「**㈱トーカイスパイラル東野歩道橋**」です。**契約期間は3年間で、契約料は年額として税別20万円**です。9月中に愛称標示の工事に着手する予定で、完了後には広報こうなん等でPRをしていきます。

(2) 江南市民文化会館について

(質問) 平成29年12月議会で提案していました**江南市民文化会館でのネーミングライツ事業**について、進捗状況を確認しました。

(回答) 今年度、市民文化会館は**外壁タイルの調査を実施しており、調査結果を基に外壁、タイルの改修工事を実施する予定です。ネーミングライツ事業については、外壁改修工事に伴い実施していきます。**

3. 傘の無料貸し出しについて

(1) 市役所での無料貸し出しについて

(質問) 平成29年9月議会で提案していました**市役所での傘の無料貸し出し**（右写真）を7月より実施しています。その内容を確認しました。

(回答) 市役所の**忘れ物傘**を一定期間保管した後、江南警察署へ持ち込み、3か月以内に所有者が判明しないときは、**拾得した者（江南市）が所有権を取得します。平成30年6月に受け取りに行き、その傘（55本）を無料貸し出し傘として7月より利用しています。貸し出し方法は、雨が降っているときに、1階ロビーの総合案内所前に傘を出しています。**



※傘は市役所へ返却していただいても、リユースという考えからそのままご家庭で利用していただいても結構です。そのため、「**ご自由にご利用下さい**」と表示しています。

(2) 駅での傘の無料貸し出しについて

(質問) 同じく平成29年9月議会で提案していました**駅での傘の無料貸し出し**については、鉄道事業者が整備すべきという考えから近隣市町で構成する協議会で鉄道事業者に対して要望を検討するということでしたが、その後の進捗状況を確認しました。

(回答) 名古屋鉄道に対する**傘の無料貸し出しの要望提出**については、近隣の4市2町で構成する尾北地区広域交通網対策連絡協議会において検討しましたが、平成30年7月に開催の幹事会において、その他の重要事項を優先して要望するため、**無料の傘の設置について要望を提出することは難しい**という結果になりました。



4. 環境行政について

(1) 生ごみモニター回収処理事業について

(質問) 鹿児島県日置市が実施している**生ごみモニター回収処理事業**の内容と江南市での実施の検討について、尋ねました。

(回答) 鹿児島県日置市の**生ごみモニター回収処理事業**は、家庭から排出される可燃ごみの中から生ごみを分別・回収し、堆肥化することにより、**生ごみの焼却量を減らし、二酸化炭素の排出量を削減することを目的**に実施されている事業です。

平成24年11月から9地区の自治会の協力によりモニタリング事業として開始し、平成27年7月からは「地域活性化報奨金」として生ごみのリサイクルに取り組んだ自治会に対し、**生ごみの回収量1キログラムあたり10円、年間上限5万円を支払い、自治会活動を通して地域に還元**しています。収集運搬や処理を委託する経費などがかかりますが、可燃ごみの減量や二酸化炭素の排出削減などの効果もなりますので、調査・研究していきます。

(2) 可燃ごみ収集袋について

(質問) 江南市の指定可燃ごみ袋に有料広告を掲載し、その収入により、**ごみ袋の販売価格を下げ**、市民の方に還元することを提案しました。

(回答) 市指定可燃ごみ袋に有料広告を掲載することは、販売店での仕入値の違う在庫の販売価格や広告を掲載する場所などの問題がありますが、有料広告を掲載している自治体の状況を調査し、課題を精査した上で、**掲載できないかを検討**していきます。

5. シティプロモーションについて

(1) 江南市への転入促進について

(質問) 市ホームページをスマートフォンやタブレット端末対応にするため、平成27年6月議会で提案していましたがCMS（コンテンツ・マネジメント・システム）について、再度導入することを提案しました。



(回答) 平成29年度1年間の市ホームページへのアクセスは、**52%がスマートフォン・タブレット端末から**でした。ネットへのアクセス手段はパソコンからスマートフォンに移っており、今後の**CMS導入に向け、市に合った仕様などを研究**しています。

※愛知県内の53市町村の中で、江南市と高浜市の2市以外の51市町村で、平成31年度中にはCMSが導入済みとなります。また、日本全国では約9割の自治体でCMSが導入されています。**シティプロモーションには、スマートフォン対応の市ホームページが不可欠**だと思っています。

(2) 「市民みんなが観光大使」について

(質問) 高崎市のように市の観光情報を発信してくれる方を集め、**市民の方に協力をお願いする方法で江南市をPR**していただく仕組みを作ることを提案しました。

(回答) ホームページやツイッターを通じて市の様々な情報を広く発信し、多くの方に江南市の興味をもってもらい、お越しいただくことが、市の観光を広めるためには一番です。藤まつりや市民花火大会などの観光情報の発信の仕方について調査、研究していきます。

6. 防犯防災行政について

(1) 公用車のドライブレコーダーについて

(質問) 市の公用車へのドライブレコーダーの設置をすすめています、**警察と連携し、防犯に対する取り組みを行う**ことを提案しました。

(回答) 江南警察署及び江南市、岩倉市、大口町の2市1町で**ドライブレコーダーを設置した公用車による「見守り協定」を締結**できるよう協議をすすめています。協定締結は10月8日を予定しています。



(2) 市からの帰宅困難者への対応について

(質問) 2000年の東海豪雨では多くの方が帰宅困難者となりました。今後予想される各種災害に対する市内の帰宅困難者対策について、市として何を行うのかを尋ねました。

(回答) 市は、今後とも「むやみに移動（帰宅）を開始しない」という帰宅困難者対策の基本原則や安否確認手段の家族間等での事前確認等の必要について、平常時から積極的にPRすることが重要だと考えています。また、学校・企業等に対しては、学生・従業員等を一定期間校内・事業所内に留めておくことができるよう、必要な物質の備蓄等を促すなど、帰宅困難者対策を行うようお願いしていきます。

◇市政へ対するご意見、ご要望、ご質問および地域的課題なども下記へご連絡ください。

藤岡和俊後援会 藤和会（とうわかい）

電話&FAX (0587) 53-4050 〒483-8258 愛知県江南市上奈良町郷11番地1

e-mail: kazutoshi_fujioka@yahoo.co.jp URL: <http://www.towakai.org/>

